学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱい

ひろっこ

呉市立広小学校
令和2年12月1日
NO21　文責　校長　枝長真智子

広島県科学賞・学校賞（県知事賞）受賞！

はやいもので，今日から１２月です。朝夕冷え込むようになりました。体調管理に気をつけ，残りわずかになった２学期最後まで元気に登校してくれることを願っています。

さて，このたび，本校が「広島県科学賞　学校賞」を受賞しました。「学校賞」は広島県下で小・中・高と１校ずつ，計３校選ばれます。さらに３校の中で最優秀とされる「県知事賞」も受賞しました。その表彰式が，１１月１９日（木）に行われました。本校からは，「広島県科学賞　特選」を受賞した２年の玉田梁くんが出席し，表彰されました。玉田くんの受賞作品は，昨年度の研究をさらに発展させた「こうじくんは本当に生きていた」です。他にも２年の見世小春さんと４年相原直くんも「広島県科学賞　準特選」を受賞しています。本校児童の頑張りが認められることは，本当にうれしいです。来年も，どんな科学研究が出品されるのか楽しみにしています。

がんばった6年生　快挙！

前号で，６年生の修学旅行での「キラリ」な姿をお伝えしましたが，他にもいろいろな分野での頑張りが認められています。陸上記録会では，本校の６年宮本壮真くんがソフトボール投げで，５７ｍの記録を出し，呉市第１位となりました。

また，６年田谷乙葉さんが「２０２０みんなの夢・アイディアコンテスト　アクティブベースくれ理事長賞」を受賞しました。コロナウィルス感染防止のため，中止になった行事などの代わりにみんなの気持ちを明るくする「夢のスカイカーテン」というアイディアが評価されました。これからもひろっこにはどんどんチャレンジして，自分のよさを伸ばしていってほしいです。

食べて応援！広島和牛・広島県産

１１月の給食で，広島和牛と広島県産真鯛が登場しました。これは，新型コロナウィルス感染症拡大の影響により，需要が減少した和牛や国産水産物の消費拡大を図ることを目的としています。

１１月１２日（木）には「真鯛のから揚げ」，２４日（火）には「広島和牛の肉じゃが」にして，おいしくいただきました。

まだいが，サクサクして，中はフワフワでおいしかった。（１年児童）

広島和牛がおいしかったです。家の肉じゃがより味がこくて，油が出ておいしかったです。農家の方に，ありがとうございますと言っておいてください。（５年児童）